

事業名	⑤ 結婚相談事業	担当部署	市民部・市民課・市民窓口担当
-----	----------	------	----------------

市の取組への評価・課題	具体的な対応策・提案	コーディネーターによる意見のまとめ
<p><b>【評価○】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童・生徒の学力定着・向上、教員の資質向上、問題を持つ子供への支援等のためには重要かつ必要な事業。</li> <li>・結婚を前提とした相談事業を行政が担うのは旧態然としたイメージがあったが、実績等からしてニーズも高いと考えられる。</li> <li>・ふれあいパーティの参加者も増加しており、今後も継続して行ってほしい事業である。</li> </ul> <p><b>【課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代のライフスタイルや結婚・出産に対する考え方の変化、多様化等から鑑みると、結婚を前提とした相談事業は、時代に合わない側面があり、取り組みや目的を考え直す必要があるとも考えられる。</li> <li>・民間の婚活業者のサービスが充実してきている状況下、本事業のメリットや強みは何か。差別化が図られているか。</li> <li>・都留市の規模では、何度も参加することによって顔見知りになったり、知り合いに会ったりしてしまうことに抵抗を感じる人も多い。</li> <li>・結婚、縁結びというタイトルに行きづらさを感じる人もいる。</li> </ul>	<p><b>■事業目標の明確化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・この事業の今後の方向性・規模をどのようにしていきたいのか明確にして取り組む必要があるだろう。</li> </ul> <p><b>■ふれあいパーティについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・結婚色を前面に出すと引く者もいるので、カジュアルなパーティにするのも一案である。職員は大変だろうが、需要があるのであれば、パーティの回数も増やすべきだろう。</li> <li>・参加費については、結婚に対して意識の高い方であれば、金額が高くても参加するので、思い切って挙げてみるのも手段である。参加費が安いと、ただご飯を食べに来ましたという意識が低い方が集まってしまう場合もある。</li> <li>・登山や写真、料理等々、趣味の会う人を集めるようなプログラムを多様化させて開催するのも良い。</li> <li>・他の市町村について、婚活イベントを年に1回ほど行うことが多いとあったが、これを基準にする必要はなく、需要に応じて行うべきだろう。</li> </ul> <p><b>■新たな試みとしての提案</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録されている方の年齢が高くなっているということもあるので、CRC事業も絡め、アクティブシニア層への婚活サポート等を検討してはどうかだろう。「終の棲家でのパートナーを」等の触れ込みで、都市部の移住や定住者向けのイベント・キャンペーンを行うのもよい。また、成婚した場合には市内空き家やサービス付き高齢者住宅への優先入居などのインセンティブを与えるのはどうか。</li> <li>・アクティブシニアについては心の豊かさを求めてくる方が多いので、都留にとっても価値のある世代だと考えられる。市の他の事業とも絡めることが重要だろう。</li> <li>・民間の相談会を活用する等、地域にある資源を生かすことも必要だろう。</li> </ul>	<p>コーディネーターによる意見のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の事業としてどうだろうかとの意見もあったが、実績的にとても評価のできる事業である。</li> <li>・相談事業としてのニーズがあり、今後シニア層への婚活のサポート等の実施も検討すべきである。</li> <li>・結婚システムを組み込んだ社会が、少子高齢化に対して効果的であるかどうかは関連が見られないこともあるので、多様性という部分は考えていく必要がある。</li> <li>・人間的なつながりを作るという部分では、とても面白い事業である。</li> </ul>